

## インターネット同時配信の検証実験結果について

### ● 実験の目的と概要

放送を補完する観点から、テレビ放送番組を放送と同時に提供するサービスの改善・向上の検討に資するため、「視聴ニーズ」に加え、ネット配信の「配信システムの負荷」「権利処理の課題」の把握を目的として、下記3つのスポーツイベントについてインターネットによる放送の同時配信実験（試験的提供A）を実施した。

### ● 対象番組と配信時間

- 「2015NHK杯国際フィギュアスケート競技大会」（総合テレビ）  
平成27年11月27日（金）午後4時05分～5時57分、午後7時30分～8時43分  
平成27年11月28日（土）午後4時32分～6時45分、午後7時30分～9時45分  
平成27年11月29日（日）午後3時00分～5時30分  
**合計同時配信時間：約10時間**
- 「第95回天皇杯全日本サッカー選手権大会 決勝」（総合テレビ）  
平成28年1月1日（金）午後2時05分～4時35分  
**同時配信時間：約2時間30分**
- 「第53回日本ラグビーフットボール選手権大会」（総合テレビ）  
平成28年1月31日（日）午後1時50分～3時57分  
**同時配信時間：約2時間**

**⇒3つのスポーツイベントで約14時間30分実施**

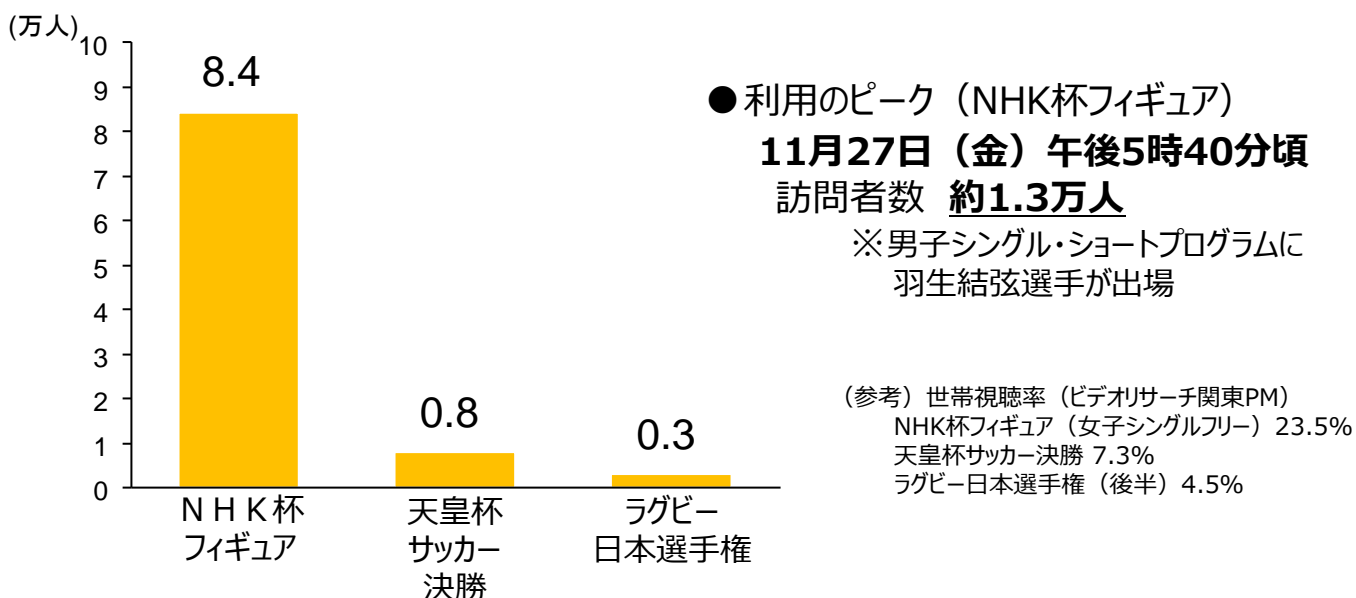
※ 他の大会での競技映像などで権利処理ができなかった映像に  
映像や音声を視聴できないようにする処理を行った。  
「NHK杯フィギュア」：約10分間  
「ラグビー日本選手権」：約3分間

## ● 配信負荷について

- 実験の期間中、大きなトラブルも無く運用できた。
- テレビ放送と比較した場合のネット配信の遅延は、約50秒。  
配信システムやご利用いただいた端末での処理時間によるものと考えられる。

## ● 視聴ニーズについて

### 訪問者数 (Adobe Analytics全国)



- 実験に参加した方に、インターネットを通じてアンケートを実施。  
3イベント合わせて、約2,400件の回答。
- 「パケット通信量が心配だった」「画質が良くなかった」などの意見があった。

## ● 28年度に向けて

- 「試験的提供 A」は、今回の結果をふまえて28年度も引き続き行う予定。
- 画質や遅延時間の改善、権利処理の課題について検討を進める。
- 実験の計画は、スポーツイベントの放送計画が決まった後にお知らせする。